



第50期 事業報告書

2020年4月1日から2021年3月31日まで



エヌアイシ・オートテック株式会社

株主の皆様には平素から格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第50期（2020年4月1日から2021年3月31日まで）の事業の概況及び決算につきましてご報告申し上げます。

経営環境

当連結会計年度におけるわが国経済は、第1四半期より新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染拡大及び長期化によって、景況感が一気に悪化したものの、昨年7月から9月の同感染拡大第2波以降、様々な政府施策等の効果によって回復の兆しが見受けられました。しかし、昨年10月から今年2月のCOVID-19感染拡大第3波の襲来、そして最近では感染力が強い変異株による同拡大第4波の襲来にて、予断を許さない状況が続いております。ただし、景況感としては製造業を中心に改善の動きが見受けられ、業種による格差が顕著に表れてきております。また、ワクチン接種が進みつつあるものの、世界的なCOVID-19感染拡大が収束となるような気配はなく、長期的な景気低迷が予想されることにより、企業の生産活動や設備投資は、総じて停滞状態となっており、先行きは不透明な状況が続いております。

通期連結業績

このようなコロナ禍の状況においても、当社主力製品である「アルファフレーム®システム」の販売は堅調に推移いたしました。しかし、停滞する設備投資の影響によって、FA装置の受注環境は極めて厳しく、低調な状況となりましたが、当社各部門は来期以降の案件に対して積極的な提案営業を展開し、受注の確保に注力いたしました。なお、社内においてはWith/Post COVID-19のニューノーマル時代への変革に対応するべく生産設備の見直しを推進し、業務効率を高める生産設備を積極的に導入するとともに、業務のデジタルライゼーションも推進し、既存設備の効率化及び対応能力を強化するための改良等にも取り組むなど、様々な施策を講じてまいりました。

また、昨年2月12日に発表した中期経営計画において、昨今のコロナ禍の状況を鑑み、今年3月に業績目標の見直しを行う一方、今後の業務効率化及び業容拡大に向けた施策として、2019年10月より稼働した愛知事業所に引き続き、富山県中新川郡立山町利田で新工場建設を今年3月に決定し、2022年4月稼働を目指しております。

これらの結果、当連結会計年度の売上高は6,649百万円（前期比100.5%）、営業利益は218百万円（前期比113.4%）、経常利益は220百万円（前期比124.7%）、親会社株主に帰属する当期純利益は136百万円（前期比135.8%）となりました。

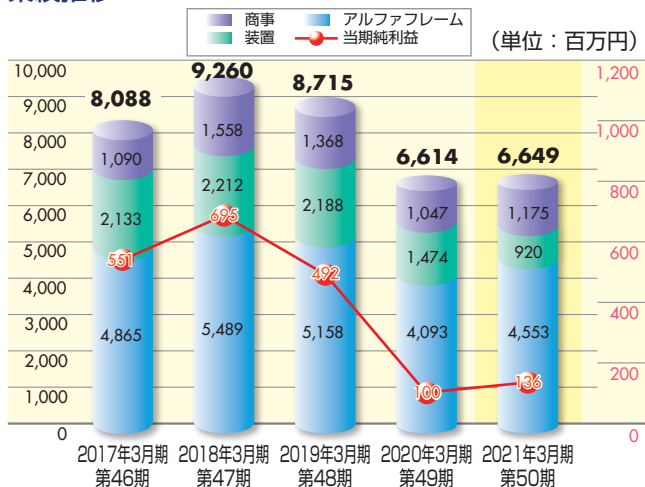
配当金

当社は、将来の収益力向上を図るために継続的な研究、開発投資を行いながらも内部留保の確保を図りつつ「株主に対する利益還元」を重要な経営課題の一つとして捉え、経営成績やキャッシュ・フローの状況などを勘案し、株主の皆様にご理解していただけるよう安定的及び継続的な配当を実施していくことを基本方針としております。

内部留保資金につきましては、今後予想される経営環境の変化に対応すべく設備投資や研究開発活動に充当する予定であり、資金を有効に活用して企業価値向上を図っていく方針であります。

これらの方針に基づき、1株あたり中間配当金20円、期末配当金21円、年間配当金として41円とさせていただきます。

業績推移



中期経営計画

当社グループは、業容拡大を図るべく2021年3月期から2023年3月期までの3年間にわたる中期経営計画を、2020年2月12日に公表いたしました。2021年3月期では長期化するコロナ禍の状況によって、全般的に経済活動は低調に推移し、特に機械設備関係への投資に対しては、計画見直しや延期となる状況に至りました。

このような状況を踏まえ、改めて当社の現状等について総合的に検討した結果、危機に強い継続性のある製造現場への構築が重要課題と捉え、業務効率化、生産性向上を図るために新工場建設を計画し、これに合わせて中期経営計画の数値目標についても見直しを図り、2021年3月5日に「固定資産の取得（新工場建設）に関するお知らせ」及び「中期経営計画の数値目標の見直しに関するお知らせ」を公表いたしました。

このように、当社同様、製造業各社では、今後のWith/Post COVID-19のニューノーマル時代への変革に対応するべく、危機に強い継続性のある製造現場を作ること喫緊の課題として捉え、IoTやAI技術、並びに“5G+Edge”を活用した製造業のDX（デジタルトランスフォーメーション）の推進を加速化しており、これら構築に対する投資が、今後、旺盛になっていくことが見込まれております。

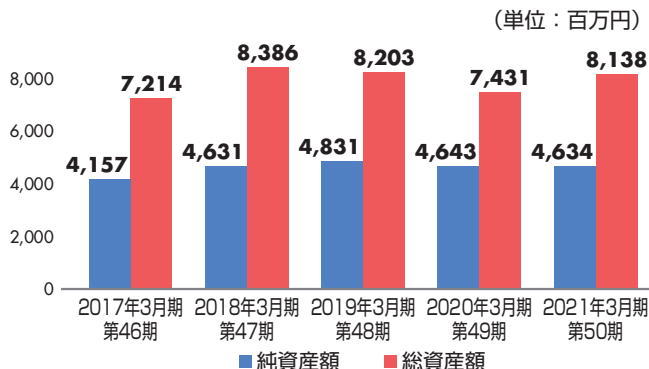
これらの技術は今後の高速通信による革新の構築に欠かせないものであり、その根幹を担う半導体や電子部品の製造は、益々拡大しております。これら半導体や電子部品の製造装置においては、当社のアルファフレームシステムが多数利用されており、同時に当社装置部門のFA装置やクリーンブース等の需要も高まることが期待されております。

当社といたしましては、これら案件に対する受注活動に注力するとともに生産体制の強化を図り、業績の拡大に努めてまいります。

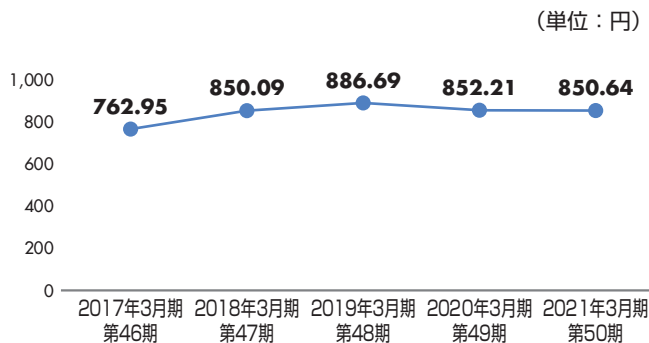
株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2021年6月
代表取締役会長CEO 西川 浩 司

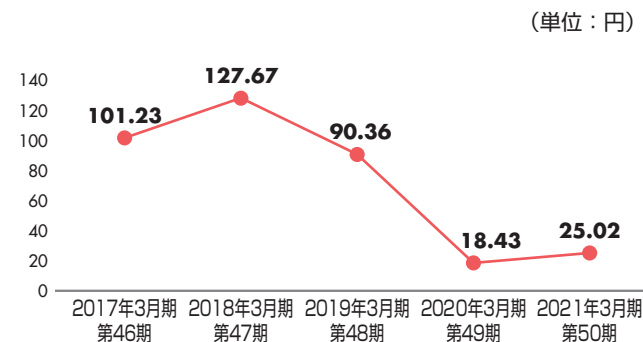
純資産／総資産



1株当たり純資産額



1株当たり当期純利益



Description of Business

事業内容 (3部門)

地球環境にやさしくリサイクル性に優れたアルミ構造体「アルファフレーム[®]システム」の開発・設計・製造・販売を行う **アルファフレーム部門**。

アルファフレーム[®]の特長を活かし、各種工場で使用されるFA装置(洗浄・検査・搬送・梱包等の自動化装置)及びクリーンブース等の開発・設計・製造・販売を行う **装置部門**。

上記2部門のメーカー機能を活用した設備導入提案営業及び工業生産財を取り扱う**商事部門**。

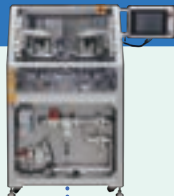
これら3部門の相乗効果による高付加価値技術の提供を目的とした事業展開を行っております。



装置部門

特定の業界に依存しない
業務体系

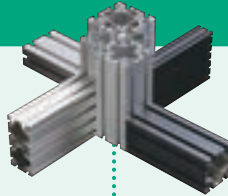
先端技術力を持つ企業
から積極的受注体制



アルファフレーム部門

経験豊富なCAD設計陣による
技術設計支援・サービス

豊富な製品群“1,500以上”に
よる多彩なシステムの提供



商事部門

「メーカー機能」を活用した
設備の導入提案営業

工業用砥石を中心とした
工業生産財の提供



High value-added technology

高付加価値技術



取り付け位置を教えてくれる「マーキングシステム」

Marking System™

アルミフレーム・トータルサポート・サービス「カクチャ」

KAKCHAR™



アルファフレーム部門

日本の自動化装置業界で長年の実績を持つ「アルミ構造体モジュール&システム」『アルファフレーム®システム』は、多種のアルミニウムプロファイルとその接続ブラケット及びアクセサリーパーツで構成された機械構造用アルミニウム合金製フレームです。各種装置の筐体やカバーを製作するための最適なプロファイル、パーツを揃えております。

お客様の効率化を適切にフォローする「カクチャ™」、組立に必要な情報をフレームにプリントする「マーキングシステム™」、「ナット付フレーム」などのサービス拡充により、アルファフレーム導入の促進に貢献いたしております。

● アルファフレームの優れた特長

① 充実した製品群

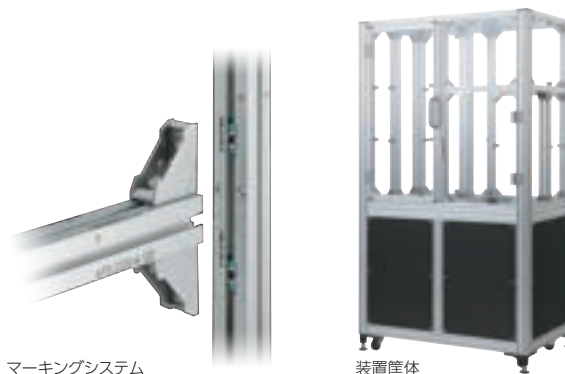
幅広い製品ラインアップで、お客様のあらゆるニーズにお応えいたします。

② 仕様変更等も容易

急な設計変更や将来の増設にも容易かつ柔軟に対応することが可能です。

③ 幅広い分野に適用

機器取付部材の材料、作業台など多彩な分野の工業用品で使用されております。



マーキングシステム

装置筐体

設計代行から組立・現地据付まで、あらゆる場面でお客様をサポート
アルミフレームの「サービス革命」KAKCHAR “カクチャ”



NICオリジナルCADシステム



組立アウトソーシング

※ カクチャ・マーキングシステムの詳細については、当社WEBにてご確認ください。



装置部門

新たな分野へ積極的に参入することでノウハウの蓄積を行い、半導体・電子・精密機械・医薬品・食品業界まで、あらゆる用途に応じたFA装置（洗浄・検査・搬送・梱包等の自動化・省力化装置）及びクリーンブース等の開発・設計・製造・販売を行っております。

「アルファフレーム®システム」を基本部材として使用することにより、各種装置製作の効率化や短納期化が可能となります。また、仕様を規格化した製品だけでなく、生産ライン構築の個別ニーズに対応した様々な製品開発も行っております。

- カップ式洗浄機 NCシリーズ
カップ式ブロー機 CRシリーズ



NCR215
ロータリテーブルタイプ

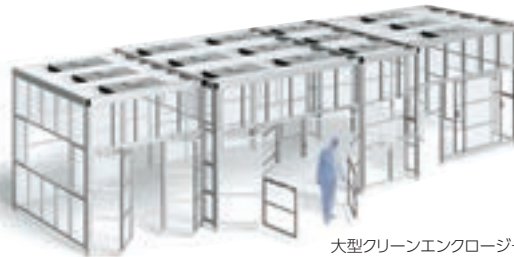


NCU211
上部投入タイプ



NCL218
ロータイプ

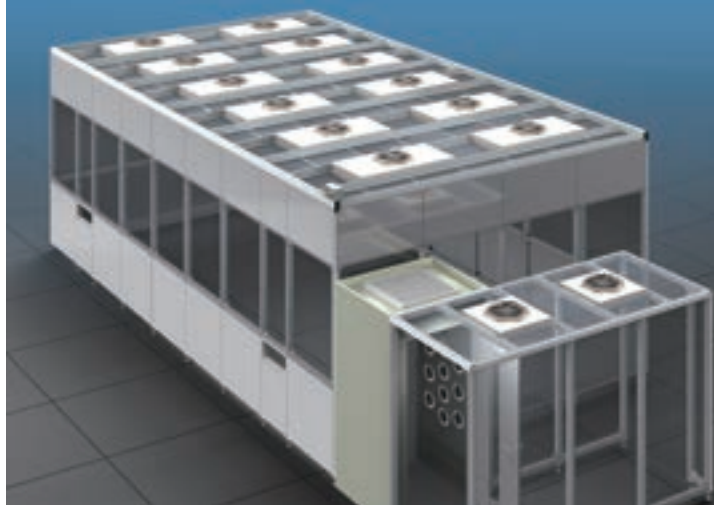
- クリーンシステム関連 / FA装置関連



大型クリーンエンクロージャー



折り曲げ装置



CRL318E
上下部回転ノズル式ブロー乾燥



CRM300
下部回転ノズル式ブロー乾燥



商事部門

工業用砥石、工具・ツールなどの消耗品と工場等の機械設備を提供いたしております。

工業用砥石、やすり、工具・ツールなどの消耗品は、リピート受注が多いことが特長となっており、この安定した消耗品関係ビジネスが、当社の安定的な収益にも大きく貢献いたしております。

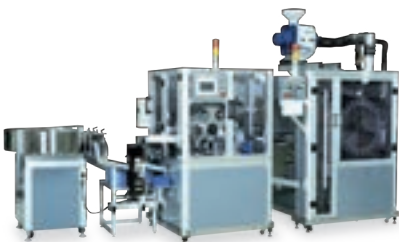
また、装置部門との連携により当社製品を活用した機械設備(生産ライン)の導入提案等を行い、多種多様なお客様のニーズにお応えする製品を提供いたしております。



工具・ツール



油脂類



検査洗浄ライン



工業用砥石



小型ロボット専用アルミ架台

ALFA Kit

● 性能と利便性を両立した装置メーカーの「小型ロボット専用アルミ架台」 “アルファ・キット”

産業用ロボット架台の課題を克服した「アルミ製ロボット架台」を規格化したしました。安全性はもちろんのこと剛性、強度設計で高速ロボットの性能をしっかり支えます。また、ロボットの設置、治具やワークの取り付けも容易で、事前の設計や加工が不要です。マーキングが施されているので組立も簡単で設置も容易です。



各社ロボット専用架台



FANUC
CRX-10iA、10iA/L専用



FANUC
CR-7iA専用
(他社ロボット設置可能)

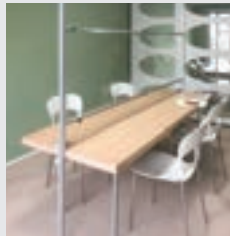


三菱電機
MELFA ASSISTA専用



デンソーウェーブ
COBOTTA専用
(他社ロボット設置可能)

飛沫防止対策パーテーション



軽やかなアルミ製のパーテーション。受付やテーブル用に自立式の6タイプをご用意。

ミニフェンス



視界を妨げないロータイプのフェンス。ショールーム・展示会でニーズの多い2タイプをご用意。

大型テレビ用スタンド



コンパクトに大型モニターを設置できるスタンドタイプのテレビ台。カメラ・リモコン等の小物置きに便利な棚付。



立山第3工場 2022年4月 稼働開始(予定)



立山第3工場 完成予想図

● 新工場建設決定の背景

最近、デジタル家電業界向けの大型で複雑な装置の構造物(筐体)や、小型ロボット専用アルミ架台等の需要が高まっております。このような大型構造物やアルミ架台等の製作については、組立作業を行う場所及び完成品の一時保管場所等の有無によって、生産効率が大きく左右される状況に至っております。このような状況を踏まえ、業務の効率化を図るうえで作業環境の整備・充実が重要な課題と捉え、新工場の建設を決定いたしました。

このたびの新工場は、富山県中新川郡立山町地区内で3番目の工場となることから、名称を「立山第3工場」といたしました。これに伴い、1998年10月より稼働を開始した立山工場(富山県中新川郡立山町塚越)及び2017年6月より稼働を開始した立山事業所(富山県中新川郡立山町前沢)のそれぞれの名称についても見直しを図り、当立山第3工場稼働(2022年4月予定)後は、立山工場を立山第1工場、立山事業所を立山第2工場へと名称変更することにいたしました。



立山工場を立山第1工場へ名称変更



立山事業所を立山第2工場へ名称変更

名 称	エヌアイシ・オートテック株式会社 立山第3工場
所 在 地	富山県中新川郡立山町利田
投資総額	約11億円(土地、建物及び建物付属設備、機械設備等)
敷地面積	9,970m ² (約3,016坪)
延床面積	4,578m ² (約1,385坪)
構 造	鉄骨造2階建

連結貸借対照表 (2021年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目		金 額
資 産 の 部		
流 動 資 産		4,907,941
固 定 資 産		3,230,712
有 形 固 定 資 産		2,822,647
無 形 固 定 資 産		37,048
投 資 そ の 他 の 資 産		371,016
資 産 合 計		8,138,653
負 債 の 部		
流 動 負 債		2,376,405
固 定 負 債		1,127,418
負 債 合 計		3,503,824
純 資 産 の 部		
株 主 資 本		4,543,688
資 本 金		156,100
資 本 剰 余 金		145,636
利 益 剰 余 金		4,276,743
自 己 株 式		△ 34,791
そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額		91,072
非 支 配 株 主 持 分		68
純 資 産 合 計		4,634,829
負 債 及 び 純 資 産 合 計		8,138,653

連結損益計算書 (2020年4月1日～2021年3月31日) (単位：千円)

科 目		金 額
売 上 高		6,649,521
売 上 原 価		5,264,091
売 上 総 利 益		1,385,429
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		1,167,420
営 業 利 益		218,008
営 業 外 収 益		12,360
営 業 外 費 用		9,681
経 常 利 益		220,688
税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益		220,688
法 人 税 等		84,375
当 期 純 利 益		136,312
非 支 配 株 主 に 帰 属 する 当 期 純 利 益		△ 42
親 会 社 株 主 に 帰 属 する 当 期 純 利 益		136,355

連結株主資本等変動計算書 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(単位：千円)

	株 主 資 本					そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額			非 支 配 分 株 主 持 分	純 資 産 合 計
	資 本 金	資 本 剰 余 金	利 益 剰 余 金	自 己 株 式	株 主 資 本 合 計	そ の 他 の 有 価 証 券 評 価 差 額 金	為 替 換 算 調 整 額	そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額 合 計		
当 期 首 残 高	156,100	145,636	4,358,330	△ 34,772	4,625,295	4,788	13,292	18,081	104	4,643,482
連 結 会 計 年 度 中 の 変 動 額										
剰 余 金 の 配 当			△ 217,942		△ 217,942					△ 217,942
親 会 社 株 主 に 帰 属 する 当 期 純 利 益			136,355		136,355					136,355
自 己 株 式 の 取 得				△ 19	△ 19					△ 19
株 主 資 本 以 外 の 項 目 の 当 期 変 動 額 (純 額)						65,380	7,609	72,990	△ 36	72,953
連 結 会 計 年 度 中 の 変 動 額 合 計	—	—	△ 81,587	△ 19	△ 81,606	65,380	7,609	72,990	△ 36	△ 8,652
当 期 末 残 高	156,100	145,636	4,276,743	△ 34,791	4,543,688	70,169	20,902	91,072	68	4,634,829

会社の概要 (2021年3月31日)

社名	エヌアイシ・オートテック株式会社 NIC Autotec, Inc.
設立	1971年5月17日
資本金	156,100千円
従業員数	連結255名 (単体244名)
事業所	
本社 / 流杉工場	〒939-8032 富山県富山市流杉255番地
東京本社	〒135-0063 東京都江東区有明三丁目7番26号 有明フロンティアビルB棟11階
立山工場	〒930-0272 富山県中新川郡立山町塚越 398番地176
立山事業所	〒930-0221 富山県中新川郡立山町前沢 2178番地1
愛知事業所	〒452-0942 愛知県清須市清洲田中町 167番地
アルファフレーム北関東	〒367-0247 埼玉県児玉郡神川町元阿保 309番地
アルファフレーム関西	〒578-0965 大阪府東大阪市本庄西 二丁目4番29号
アルファフレーム九州	〒837-0907 福岡県大牟田市四箇新町 一丁目2番地

海外子会社
NIC Autotec (Thailand) Co., Ltd. タイ王国サムットプラカーン県

役員構成 (2021年6月26日現在)

代表取締役会長	CEO	西川浩司
取締役社長		西川武夫
専務取締役		西尾謙夫
専務取締役		野村良一
常務取締役		藤井透
常務取締役		土山邦夫
常勤社外監査役		横溝和久
社外監査役		白石康広
社外監査役		吉田泰三

会計監査人

有限責任監査法人トーマツ
東京都千代田区丸の内三丁目2番3号
丸の内二重橋ビルディング

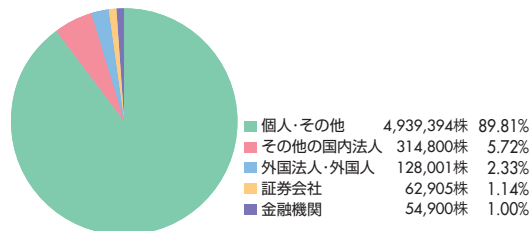
株式の状況 (2021年3月31日現在)

- (1) 発行可能株式総数 20,000,000株
- (2) 発行済株式の総数 普通株式5,500,000株
(自己株式51,446株を含む)
- (3) 株主数 2,298名
- (4) 大株主の状況

株主名	持株数
西川浩司	3,704,900株
三協立山株式会社	202,500株
エヌアイシ・オートテック従業員持株会	103,800株
MSIP CLIENT SECURITIES	96,600株
近藤雅介	81,400株
ガイドー株式会社	70,000株
株式会社三井住友銀行	50,000株
西川武	50,000株
植田潤次郎	45,000株
水間隆二	36,200株

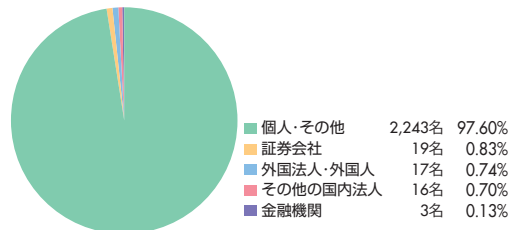
(注) 上記大株主のほか、当社は自己株式51,446株を保有しております。

(5) 所有者別株主分布状況 (所有株式数)



(注) 自己株式51,446株は、「個人・その他」に含まれております。

(6) 所有者別株主分布状況 (株主数)



(注) 自己株式は、「個人・その他」に含まれております。

証券コード	5742
事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して 定めた日
単元株式数	100株
上場金融商品 取引所	東京証券取引所 JASDAQスタンダード
公告の方法	当社のホームページに掲載いたします。 http://www.nic-inc.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由により電子 公告によることができないときは、日本経済新聞 に掲載いたします。

株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵送物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 受付時間 9:00 ~ 17:00 (土日休日除く)
インターネット ホームページURL	https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
(よくあるご質問 (FAQ))	https://faq-agency.smtb.jp/?site_domain=personal

【株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会】

証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。
証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。なお、お手続き方法やよくあるご質問は、上記「よくあるご質問 (FAQ)」サイトでご確認いただけます。

■ ホームページのご案内

- 当社の詳細情報はホームページをご覧ください。

<http://www.nic-inc.co.jp/>

- アルファフレーム®の当社直販サイト

<https://ssl.nic-direct.jp/>



エヌアイシ・オートテック株式会社



富山本社

〒939-8032 富山県富山市流杉255番地 TEL 076-425-0738